

令和4年度上半期岡山県広域水道企業団水道用水供給事業報告書

第1 事業の概況

1 概況

(1) 議会議決事項

上半期では該当なし

(2) 行政官庁認可事項

申請年月日	申請先	件名	認(許)可年月日	認(許)可番号
令和4年5月16日	岡山県	令和4年度(令和3年度からの繰越分)岡山県生活基盤施設耐震化等補助金交付決定	令和4年8月31日	岡山県指令保福第427号
令和4年7月29日	総務省	令和4年度上水道事業債協議	令和4年8月9日	総財営第52号

(3) 職員に関する事項

(単位:人)

区分	事務職員	技術職員	計
損益勘定所属職員	7	24	31
資本勘定所属職員	0	6	6

※上記のほか、損益勘定所属職員として、岡山県から派遣職員1人、岡山市から派遣職員1人がある。

(4) 料金その他主な供給条件の設定、変更に関する事項

受水者名	変更年月日	申込水量(m ³ /日)	供給地点
岡山市	令和4年8月30日	25,700→35,000	岡山第2供給地点

2 工事の概況

- | | |
|---------------------|-------------|
| (1) 吉井川系水道広域化施設整備事業 | 上半期では該当無し |
| (2) 高梁川系水道広域化施設整備事業 | 上半期では該当無し |
| (3) 改良事業 | 92,684,900円 |

3 業務

(1) 水道用水供給事業月別水量及び料金状況

(単位: m³, 円)

区分	R4.4	R4.5	R4.6	R4.7	R4.8	R4.9	合計
基本水量	6,549,000	6,767,300	6,549,000	6,767,300	6,767,300	6,549,000	39,948,900
(日量)	(218,300)	(218,300)	(218,300)	(218,300)	(218,300)	(218,300)	
使用水量	2,902,417	3,007,437	2,924,869	3,056,802	3,034,045	2,926,948	17,852,518
基本料金	222,666,000	230,088,200	222,666,000	230,088,200	230,088,200	222,666,000	1,358,262,600
使用料金	136,413,599	141,349,539	137,468,843	143,669,694	142,600,115	137,566,556	839,068,346
消費税及び地方消費税	35,907,820	37,143,624	36,013,334	37,375,632	37,268,681	36,023,113	219,732,204
合計	394,987,419	408,581,363	396,148,177	411,133,526	409,956,996	396,255,669	2,417,063,150

(2) 水道水質共同検査月別実施状況

(単位：件, 円)

区分	R4.4	R4.5	R4.6	R4.7	R4.8	R4.9	合計
検体数	147	122	131	145	144	132	821
検査手数料	2,297,200	4,052,600	6,359,000	9,697,200	6,275,500	4,373,800	33,055,300
消費税及び地方消費税	229,720	405,260	635,900	969,720	627,550	437,380	3,305,530
合計	2,526,920	4,457,860	6,994,900	10,666,920	6,903,050	4,811,180	36,360,830

4 会計**(1) 重要契約の要旨**

契約年月日	契約金額(円)	契約内容	契約の相手方
令和4年4月1日	358,004,462	令和4年度水道施設運転管理委託	津山市
令和4年4月1日	314,667,225	小田中浄水場・津山第1浄水場共同導水管布設工事(令和4年度分)委託	津山市
令和4年5月16日	286,000,000	北部系場外施設盤設備更新工事(2系)	アズビル株式会社アドバンスオートメーションカンパニー関西支社
令和4年6月6日	43,780,000	総社浄水場設備更新及び増設実施設計業務委託	株式会社日水コン岡山事務所
令和4年9月9日	218,900,000	瀬戸中継ポンプ場及び瀬戸調整池設備工事	ミツワ電設株式会社

(2) 企業債及び一時借入金の概況**ア 企業債**

(単位：円)

借入先	前期末残高	借入高	償還高	9月末残高
財務省	12,188,385,949	0	700,564,516	11,487,821,433
地方公共団体金融機構	7,212,946,882	0	616,710,087	6,596,236,795
計	19,401,332,831	0	1,317,274,603	18,084,058,228

イ 一時借入金 該当事項無し

第2 経理の状況

1 水道用水供給事業予算収支状況（予算額及び予算執行額は消費税及び地方消費税を含んだ額）

(1) 収益的収支状況

(単位：円，%)

科目	予算額	執行額	執行率	備考
1 用水供給事業収益	6,811,801,000	3,307,461,434	48.6	うち仮受消費税及び地方消費税 226,247,956
(1) 営業収益	4,899,956,000	2,455,384,004	50.1	うち仮受消費税及び地方消費税 223,215,911
ア 給水収益	4,816,377,000	2,417,063,150	50.2	うち仮受消費税及び地方消費税 219,732,204
イ 受託工事収益	11,835,000	0	0.0	
ウ その他の営業収益	71,744,000	38,320,854	53.4	うち仮受消費税及び地方消費税 3,483,707
(2) 営業外収益	1,911,845,000	852,077,430	44.6	うち仮受消費税及び地方消費税 3,032,045
ア 受取利息及び配当金	34,000	10,620	31.2	
イ 他会計補助金	441,985,000	123,698,201	28.0	うち仮受消費税及び地方消費税 3,006,545
ウ 長期前受金戻入	1,469,583,000	727,665,000	49.5	
エ 雑収益	243,000	703,609	289.6	うち仮受消費税及び地方消費税 25,500
2 用水供給事業費用	(52,855,000)	(0)	(0.0)	
	7,032,281,000	3,065,985,948	43.6	うち仮払消費税及び地方消費税 28,640,586
(1) 営業費用	(52,855,000)	(0)	(0.0)	
	6,489,421,000	2,889,260,485	44.5	うち仮払消費税及び地方消費税 28,622,742
ア 原水及び浄水費	1,247,130,000	239,841,239	19.2	うち仮払消費税及び地方消費税 15,978,024
イ 配水費	(52,855,000)	(0)	(0.0)	
	479,293,000	158,027,179	33.0	うち仮払消費税及び地方消費税 11,732,021
ウ 総係費	488,047,000	392,516,851	80.4	うち仮払消費税及び地方消費税 501,491
エ 受託工事費	11,435,000	0	0.0	
オ 減価償却費	4,165,640,000	2,082,820,000	50.0	
カ 資産減耗費	51,818,000	0	0.0	
キ その他の営業費用	46,058,000	16,055,216	34.9	うち仮払消費税及び地方消費税 411,206
(2) 営業外費用	529,194,000	176,725,463	33.4	うち仮払消費税及び地方消費税 17,844
ア 支払利息及び企業債取扱諸費	341,170,000	176,529,179	51.7	
イ 消費税及び地方消費税	187,826,000	0	0.0	
ウ 雑支出	198,000	196,284	99.1	うち仮払消費税及び地方消費税 17,844
(3) 特別損失	13,666,000	0	0.0	
ア 固定資産売却損	66,000	0	0.0	
イ その他の特別損失	13,600,000	0	0.0	

※ () 内は、令和3年度からの繰越予算に係るもので、外数である。

(2) 資本的収支状況

(単位：円, %)

科目	予算額	執行額	執行率	備考
1 資本的収入	(98,000,000)	(0)	(0.0)	
	1,963,570,000	329,574,200	16.8	うち仮受消費税及び地方消費税 4,279,200
(1) 企業債	(98,000,000)	(0)	(0.0)	
	695,000,000	0	0.0	
(2) 出資金	503,715,000	217,686,000	43.2	
(3) 負担金	290,667,000	47,071,200	16.2	うち仮受消費税及び地方消費税 4,279,200
(4) 補助金	344,552,000	0	0.0	
(5) 借入金	129,635,000	64,817,000	50.0	
(6) 固定資産売却代金	1,000	0	0.0	
2 資本的支出	(148,650,000)	(91,410,000)	(61.5)	うち仮払消費税及び地方消費税 (8,310,000)
	4,661,323,000	1,345,939,802	28.9	うち仮払消費税及び地方消費税 588,752
(1) 建設改良費	(148,650,000)	(91,410,000)	(61.5)	うち仮払消費税及び地方消費税 (8,310,000)
	1,979,646,000	28,665,199	1.4	うち仮払消費税及び地方消費税 588,752
(2) 企業債償還金	2,681,677,000	1,317,274,603	49.1	

※ () 内は、令和3年度からの繰越予算に係るもので、外数である。

2 令和4年度岡山県広域水道企業団水道用水供給事業会計損益計算書

(令和4年4月1日から令和4年9月30日まで)

(単位：円)

1 営業収益			
(1) 給水収益	2,197,330,946		
(2) その他の営業収益	34,837,147	2,232,168,093	
2 営業費用			
(1) 原水及び浄水費	223,863,215		
(2) 配水費	146,295,158		
(3) 総係費	392,015,360		
(4) 減価償却費	2,082,820,000		
(5) その他の営業費用	15,644,010	2,860,637,743	
営業損失			628,469,650
3 営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	10,620		
(2) 他会計補助金	120,691,656		
(3) 長期前受金戻入	727,665,000		
(4) 雑収益	678,109	849,045,385	
4 営業外費用			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	176,529,179		
(2) 雑支出	178,440	176,707,619	672,337,766
経常利益			43,868,116
当期純利益			43,868,116
前年度繰越欠損金			23,779,674,925
当期末処理欠損金			23,735,806,809

3 令和4年度岡山県広域水道企業団水道用水供給事業会計貸借対照表

(令和4年9月30日現在)

(単位：円)

		資産の部		
1	固定資産			
	(1) 有形固定資産	96,748,292,101		
	減価償却累計額	50,910,655,176	45,837,636,925	
	(2) 無形固定資産		58,327,763,177	
	(3) 投資その他の資産		103,620	
	固定資産合計		<u>104,165,503,722</u>	
2	流動資産			
	(1) 現金及び預金		3,302,701,460	
	(2) 未収金		448,849,365	
	(3) 前払金		207,269,767	
	(4) 仮払消費税及び地方消費税		37,539,338	
	流動資産合計		<u>3,996,359,930</u>	
	資産合計		<u>108,161,863,652</u>	
		負債の部		
3	固定負債			
	(1) 企業債		16,750,937,699	
	(2) 他会計借入金		6,208,419,905	
	(3) 引当金		495,469,324	
	固定負債合計		<u>23,454,826,928</u>	
4	流動負債			
	(1) 企業債		1,333,120,529	
	(2) 仮受消費税及び地方消費税		230,527,156	
	(3) 引当金		1,065,605	
	(4) 預り金		25,045,934	
	流動負債合計		<u>1,589,759,224</u>	
5	繰延収益			
	(1) 長期前受金	68,472,466,461		
	長期前受金収益化累計額	△31,922,871,686		
	長期前受金合計	36,549,594,775		
	(2) 建設仮勘定長期前受金	348,451,108		
	繰延収益合計		<u>36,898,045,883</u>	
	負債合計		<u>61,942,632,035</u>	
		資本の部		
6	資本金			
	(1) 繰入資本金	68,481,962,203		
	資本金合計		68,481,962,203	
7	剰余金			
	(1) 資本剰余金	1,473,076,223		
	(2) 欠損金	△23,735,806,809		
	剰余金合計		<u>△22,262,730,586</u>	
	資本合計		<u>46,219,231,617</u>	
	負債資本合計		<u>108,161,863,652</u>	

第3 令和3年度の決算状況

本年度の財政状況は、損益勘定では、用水供給事業収益が6,389,801千円で前年度と比較して100,118千円（1.5%）の減額となった。これは、当年度は無形固定資産の一部が償却終了となったことに伴う長期前受金戻入の減及び昨年度あった移設補償金が本年度はなかったこと等が主な要因である。

用水供給事業費用は6,838,054千円で前年度と比較して356,572千円（5.0%）の減額となった。これは、当年度は無形固定資産の一部が償却終了となったことに伴い、減価償却費が減となったこと等が主な要因である。この結果、収支差し引き448,253千円の純損失となった。資本勘定では、収入額1,352,977千円（税込）に対し、支出額4,110,651千円（税込）となり、2,757,674千円の不足額を生じたが過年度分損益勘定留保資金等で補填した。